

2025年9月29日

日本貨物鉄道株式会社東海支社
濃飛倉庫運輸株式会社

名古屋貨物ターミナル駅 「積替ステーション」の開設について

このたび、日本貨物鉄道株式会社東海支社（支社：名古屋市 以下「JR貨物東海支社」）と濃飛倉庫運輸株式会社（本社：岐阜市 以下「濃飛倉庫運輸」）は、鉄道コンテナをご利用いただきやすくするための施設「積替ステーション」を、名古屋貨物ターミナル駅駅下の濃飛倉庫運輸昭和橋通営業所に開設致します。「積替ステーション」では、通常の駅頭荷役作業の他、貨物の仮預け・保管、輸出入貨物のお取扱いが可能な施設となります。なお、濃飛倉庫運輸以外の利用運送事業者もご利用できます。

JR貨物東海支社と濃飛倉庫運輸との協業は、岐阜貨物ターミナル駅「積替ステーション」に続き2ヵ所目となります。

1. 「積替ステーション」とは

「積替ステーション」は、貨物駅構内あるいはその近隣に位置する貨物上屋・倉庫において、一般のトラックと鉄道コンテナの間で貨物の積替えを行う目的で、場所及びコンテナ移送等の付帯サービスを提供する施設です。当施設により鉄道コンテナをよりご利用いただきやすくなり、鉄道輸送と組み合わせることで、地域の幅広い物流ニーズにお応えできます。

当施設の開設により、全国の貨物駅における積替ステーションは16ヵ所となり、他駅の積替ステーションとも組み合わせて、広くご利用いただけます。



サービス内容

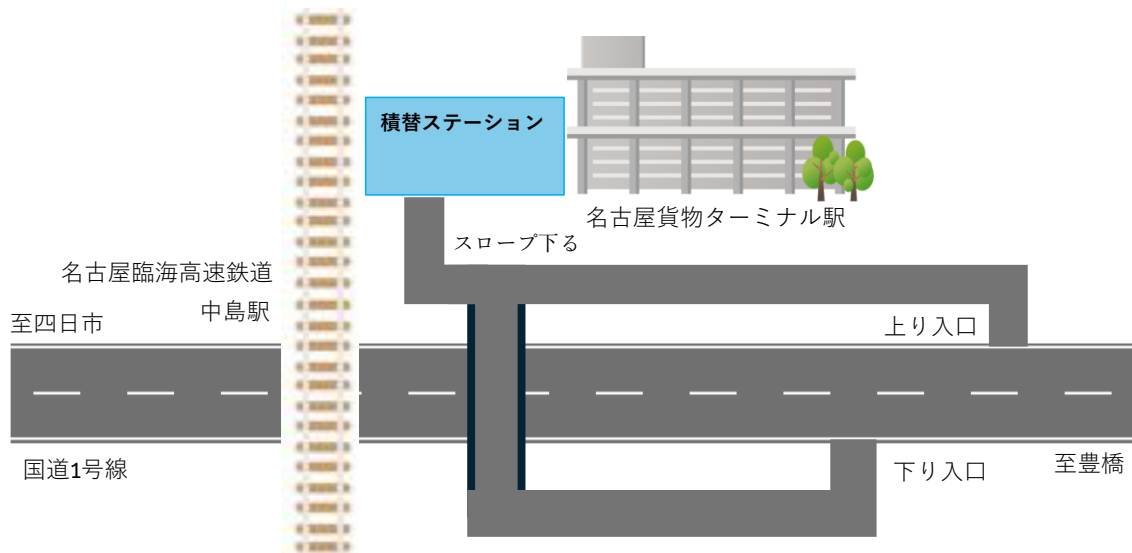


2. 「積替ステーション」ご利用のメリット

- ・従来は、お客様施設にて鉄道コンテナに積み込みし、鉄道コンテナ専用トラックで貨物駅に持込いただく必要がありましたが、「積替ステーション」はお客様の自社トラックで直接持込いただくことができるため、自社車両の有効活用が可能です。
- ・長距離でトラック運行していた運送事業者様は、長距離区間を貨物鉄道輸送に振り替えることでトラック運転手の長時間労働の緩和、働き方改革の推進につながります。
- ・貨物輸送量（トラックの積載率）に合わせて、コンテナ利用個数を柔軟に選択可能です。
- ・積替えだけでなく、貨物の仮預け、保管が可能です。また輸出入貨物の相談も可能です。

3. 名古屋貨物ターミナル駅「積替ステーション」の概要

- | | |
|----------|--|
| (1) 所在地 | 濃飛倉庫運輸㈱昭和橋通営業所
愛知県名古屋市中川区掛入町3丁目4 駅下A1-3 |
| (2) 利用時間 | 9:00~16:30 |
| (3) 利用開始 | 2025年10月1日から |
| (4) 利用者 | 荷主、物流事業者、利用運送事業者（濃飛倉庫運輸以外でも利用可） |



積替ステーション入口



積替ステーション併設倉庫



積替ステーション作業イメージ



4. 問合せ先

ご利用方法・料金は下記へお問い合わせください

日本貨物鉄道株式会社中京支店	TEL050-2017-4181
東海支社営業部	TEL050-2017-4015
濃飛倉庫運輸株式会社名古屋支店	
名古屋貨物ターミナル営業所	TEL052-363-3111